

① エゼキエル 34:23-27

〈KJV〉 34:26 And I will make them and the places round about my hill a blessing; and I will cause the shower to come down in his season; there shall be showers of blessing.

34:23 わたしは、彼らを牧する一人の牧者、わたしのしもベダビデを起こす。彼は彼らを養い、その牧者となる。

34:24 【主】であるわたしが彼らの神となり、わたしのしもベダビデが彼らのただ中で君主となる。わたしは【主】である。わたしが語る。

34:25 わたしは彼らと平和の契約を結び、悪い獣をその地から取り除く。彼らは安らかに荒野に住み、森の中で眠る。

34:26 わたしは、彼らにも、わたしの丘の周りにも祝福を与え、時にかなって雨を降らせる。それは祝福の雨となる。

34:27 野の木は実を実らせ、地は産物を生じ、彼らは心安らかに自分たちの土地にいるようになる。わたしが彼らのくびきの横木を砕き、彼らを奴隷にした者たちの手から救い出すとき、彼らは、わたしが【主】であることを知る。

② エレミヤ 14:22

14:22 国々の空しい神々の中に、大雨を降らせる者がいるでしょうか。それとも、天が夕立(※ showers)を降らせるのでしょうか。私たちの神、【主】よ、それは、あなたではありませんか。私たちはあなたを待ち望みます。あなたが、これらすべてをなさるからです。」

③ 列王記上 18:41-45

〈KJV〉 18:41 And Elijah said unto Ahab, Get thee up, eat and drink; for there is a sound of abundance of rain.

18:41 エリヤはアハブに言った。「上って行って、食べたり飲んだりしなさい。激しい大雨の音がするから。」

18:42 そこで、アハブは食べたり飲んだりするために上って行った。エリヤはカルメル山の頂上に登り、地にひざまずいて自分の顔を膝の間にうずめた。

18:43 彼は若い者に言った。「さあ、上って行って、海の方をよく見なさい。」若い者は上って、見たが、「何もありません」と言った。するとエリヤは「もう一度、上りなさい」と言って、それを七回繰り返した。

18:44 七回目に若い者は、「ご覧ください。人の手のひらほどの小さな濃い雲が海から上っています」と言った。エリヤは言った。「上って行って、アハブに言いなさい。『大雨に閉じ込められないうちに、車を整えて下って行きなさい。』」

18:45 しばらくすると、空は濃い雲と風で暗くなり、やがて激しい大雨となった。…

④ イザヤ 28:12

〈KJV〉 28:12 To whom he said, This is the rest wherewith ye may cause the weary to rest; and this is **the refreshing**: yet they would not hear.

28:12 主は彼らに、「ここに憩いがある。疲れた者を憩わせよ。ここに**休息**がある」と言われたのに、彼らは聞こうとしなかった。

⑤ 使徒 3:19-20

〈KJV〉 3:19 Repent ye therefore, and be converted, that your sins may be blotted out, when the times of **refreshing** shall come from the presence of the Lord.

3:20 And he shall send Jesus Christ, which before was preached unto you:

3:19 ですから、悔い改めて神に立ち返りなさい。そうすれば、あなたがたの罪はぬぐい去られます。

3:20 そうして、主の御前から**回復**の時が来て、あなたがたのためにあらかじめキリストとして定められていたイエスを、主は遣わしてくださいます。

⑥ ホセア 6:1-3

6:1 さあ、【主】に立ち返ろう。主は私たちを引き裂いたが、また、癒やし、私たちを打ったが、包んでくださるからだ。

6:2 主は二日の後に私たちを生き返らせ、三日目に立ち上がらせてくださる。私たちは御前に生きる。

6:3 **私たちは知ろう。【主】を知ることを切に追い求めよう。主は暁のように確かに現れ、大雨のように私たちのところに来られる。地を潤す、後の雨のように。**

6:4 「エフライムよ、わたしはあなたに何をしようか。ユダよ、わたしはあなたに何をしようか。あなたがたの真実の愛は朝もやのよう、朝早く消え去る露のようだ。

⑦ 申命記 32:1-2

32:1 天よ、耳を傾けよ。私は語ろう。地よ、聞け。私の口のことばを。

32:2 私のおしえは雨のように下り、私のことばは露のように滴る。若草の上の小雨のように。青草の上の夕立のように。

⑧ ヨハネ 1:14

1:14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

⑨ ヨハネ 7:37-39

7:37 …「だれでも渇いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。

7:38 わたしを信じる者は、聖書が言っているとおり、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになります。」

7:39 イエスは、ご自分を信じる者が受けることになる御霊について、こう言われたのである。…